

東京大学経済学図書館創設 120 年／アダム・スミス文庫寄贈 100 年 記念オンライン講演会

「知の^{バトン}継承」

本特集は、2020 年 12 月 19 日に開催されたオンライン講演会の内容を取りまとめて報告するものである。本特集にあたり、野原慎司・有江大介・高哲男の各氏には当日の講演内容をまとめていただき、福田名津子氏には参加記を寄稿いただいた。この場を借りて厚く御礼申し上げる。講演会当日の概要およびタイムテーブルは以下の通りである。

概要

2020 年は、東京大学経済学図書館の淵源である経済統計研究室の創設から 120 年、新渡戸稲造によるアダム・スミス旧蔵書の寄贈から 100 年の記念すべき年であり、また 2023 年には、経済学部資料室がその淵源である商業資料文庫の創設から 110 年を迎える。

この節目にあたり、東京大学経済学図書館・経済学部資料室では「知の^{バトン}継承」と銘打ち、2020 年度から 2023 年度の間に記念事業を展開することになった。先人から受け継いだ伝統と、100 年を超えて蓄積された学術の知を次世代に受け渡すために、学内外の諸氏とともに、大学図書館・学術研究図書館としての未来を考える機会にするべく、様々な催しを計画している。

このオンライン講演会は、この記念事業の一環として企画されたもので、講演の間には、当館の貴重書収蔵庫内を実況するオンライン見学も実施された。

開催日時 2020 年 12 月 19 日（土）13:30-16:30

プログラム

開会挨拶 谷本雅之（東京大学大学院経済学研究科教授・東京大学経済学図書館長）

紹介「経済学図書館 120 年のあゆみ」

小島浩之（東京大学大学院経済学研究科講師・経済学部資料室室長代理）

講演 1「東京大学大学院経済学研究科の蔵書から」野原慎司（東京大学大学院経済学研究科准教授）

講演 2「新渡戸稲造は買った「スミス文庫」を読んだのか？」

有江大介（横浜国立大学名誉教授・東京大学大学院経済学研究科客員研究員）

オンライン見学「東京大学経済学図書館貴重書収蔵庫の現状」

森脇優紀（東京大学大学院経済学研究科特任助教）

講演 3「私のスミス研究と東京大学経済学図書館の「アダム・スミス文庫」」高哲男（九州大学名誉教授）

質疑応答・総合討論

閉会挨拶 武笠まゆみ（東京大学経済学図書館上席係長）

司会：矢坂雅充（東京大学大学院経済学研究科准教授）

主催：東京大学経済学図書館